

7月17日 とき健幸給食のテーマは

夏が旬の食材を味わおう！

7月17日の「とき健幸給食」は、夏が旬の「太刀魚」「かぼちゃ」「オクラ」「じゃがいも」を使用します。

親子で

夏休みの自由研究で、「SDGz」にチャレンジしてみませんか？

SDGzとは、国連が2016年に打ち出した「誰一人として取り残さない」という決意のもと、持続可能な未来をつくるために、2030年を目指して、今私たちが何をすべきかをまとめたものです。日本で「大きな課題が残っている」とされたのは、次の5つです。



多くの課題が環境に
関わっていること
が分かります。

もっと深めよう！世界にあるこんな問題

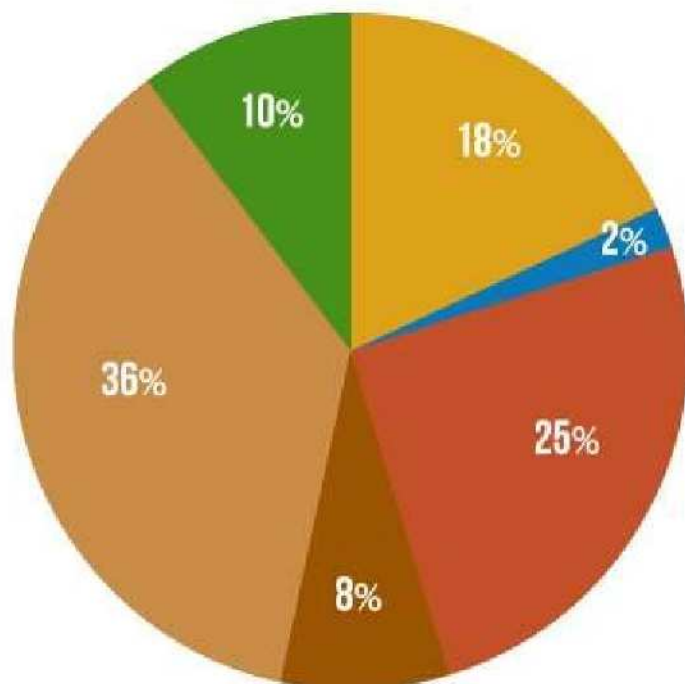
プラスチックの海？ データで見る海洋汚染 海洋が酸性化している
魚類資源の割合が90%から67%へと減少 世界の森林の減少
各国気象に関連した災害が起きた件数 世界のCO₂排出量

世界の土壌の状況・・・・・・・・

調べてみると・・・

～世界の土壌の状況～

- 裸地（草や木が生えず、岩や土がむき出しの土地）
- 水域（川や湖沼など）
- タイプ1：急速に劣化が進んでいる、あるいは著しく劣化した土地
- タイプ2：中程度に劣化が進んでいる軽度もしくは中程度に劣化した土地
- タイプ3：安定した土地、軽度もしくは中程度に劣化した土地
- タイプ4：土壌改良がおこなわれている土地

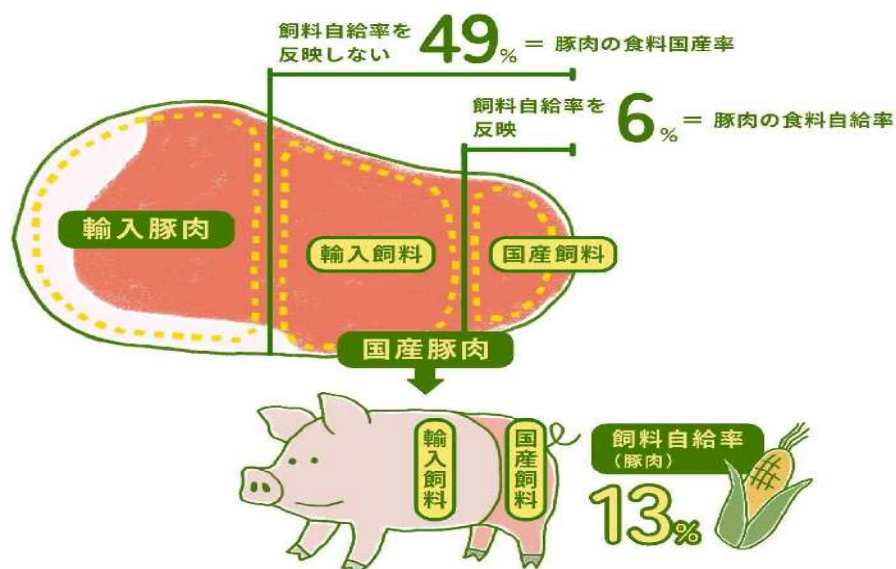


たとえば、異常気象による森林火災や、農地などの開発のために、森林が失われたり、農業のために過度な灌がいが行われたり、過度な放牧がおこなわれたり、化学物質で汚染されたり、さまざまな理由で土壌が劣化しています。土壌が劣化すると、生態系が保てなくなったり、農業などができなくなったりします。この円グラフは、世界の土地がどれくらいの割合で劣化しているのかを示しています。

資料：日本ユニセフ協会サイトより

世界の土壌の状況

は、私たちに無関係ではありません。
私たちが食べている、子どもたちが大好きな肉は、輸入に頼っていたり、国内産では多くの飼料を海外に頼っています。



農林水産省「知るから始める食料自給率のはなし」より

私たち、そして未来を生きる子供たちは、豊富な食べ物をおいしく食べ続けられるのでしょうか？ そして、どこに、どんな問題があるのかを親子で調べてみませんか？